

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 専門的緩和ケアサービスを利用するがん患者に対する、がん疼痛治療の実態に関する前向き多施設共同観察研究

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 森雅紀（緩和支援診療科・医師）

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：実施承認後～2025年3月31日

目的・方法：患者さんに実際に行われた痛みの治療と、その結果、どれくらい痛みが緩和されたかについて、集計します。前向き観察研究であり、痛みの原因や診断、痛みに対して行われた治療、痛みの程度や副作用などを前向きに観察します。

■ 対象となる患者さん

2021年3月～2021年9月に当院の緩和ケアチームの診察をうけたがん患者で、十分に緩和されていない痛みを有する方。

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、既往歴、病歴、治療歴等

■ 外部への試料・情報の提供

研究事務局へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行い、本研究の管理者が匿名化された電子データを保管・管理します。対応表や症例報告書は各研究施設の研究責任者が適切な保管・管理します。また本研究で得られた情報を、将来新たに計画・実施される医学系研究に利用する可能性があり、二次利用する際には倫理委員会で承認された後に利用します。

■ 研究組織

【研究代表者】

東北大学大学院医学系研究科緩和医療学分野 田上 恵太

〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町2-1

【参加施設】

- ・東北大学大学院医学系研究科 医科学専攻 緩和医療学分野 田上恵太、井上彰
- ・東北大学大学院医学系研究科 保健学専攻 緩和ケア看護学分野 宮下光令、重野朋

子、平山英幸

- ・東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野 大内康太
- ・国立がん研究センター中央病院 緩和医療科 里見絵里子、石木寛人、下井辰徳
- ・国立がん研究センター東病院 緩和医療科 小杉和博、松本禎久
- ・国立がん研究センターがん対策情報センター がん医療支援研究部 加藤雅志
- ・聖隷三方原病院 緩和支援治療科 森雅紀、森田達也
- ・神戸大学医学部附属病院 緩和支援治療科 西島薫
- ・京都桂病院 緩和ケア科 清水正樹

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

森 雅紀・緩和支援治療科

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971